

受益者のみなさま

2026 年 1 月 吉日

中銀アセットマネジメント株式会社

約款変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社投資信託につきまして、下記のとおり約款変更を実施しましたので、お知らせ申し上げます。本件変更後も運用方針および運用プロセスには変更はございません。また、本件変更は、重大な約款変更には該当いたしません。

本件変更の趣旨についてご理解賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

本件変更に関しまして、受益者のみなさまのお手続きは不要です。

敬具

記

1. 対象投資信託

先進国資産配分コントロールファンド<安定型>（愛称：コア安定）
先進国資産配分コントロールファンド<成長型>（愛称：コア成長）

2. 約款変更日

2026 年 1 月 24 日（土）

3. 変更内容

監査費用の一部を委託者が負担する可能性がある旨を明記するとともに、信用リスク集中回避のための投資制限についての表現を修正するため、約款変更を行います。くわしくは、別紙の「約款の新旧対照表」をご確認ください。

以上

・ 本件に関するお問い合わせ

中銀アセットマネジメント株式会社 マーケティング部 086-224-5310

【受付時間：営業日の午前 9 時～午後 5 時】

・ 受益者さまの個別のお取引内容についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

＜約款の新旧対照表＞

先進国資産配分コントロールファンド＜安定型＞（愛称：コア安定）

先進国資産配分コントロールファンド＜成長型＞（愛称：コア成長）

変更後（新）	変更前（旧）
<p>（信用リスク集中回避のための投資制限）</p> <p>第18条 委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に<u>規定する一の者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率が、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会の規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</u></p> <p>（信託事務の諸費用および監査に要する費用）</p> <p>第32条 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産の財務諸表の監査に要する費用および信託財産の財務諸表の監査に要する費用に係る消費税等に相当する金額、受託者の立替えた立替金の利息（以下「諸経費」といいます。）は、<u>原則として</u>受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。</p> <p>② 前項の信託財産の財務諸表の監査に要する費用として、第30条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に一定率を乗じて得た額を消費税等に相当する金額とともに、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、信託財産中から支弁します。<u>本項の方法により得た額が、監査に要する費用の額に満たない場合には、委託者が差額を負担します。</u></p>	<p>（信用リスク集中回避のための投資制限）</p> <p>第18条 委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に<u>定める一の者に係る株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ100分の10、合計で100分の20を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整を行うこととします。</u></p> <p>（信託事務の諸費用および監査に要する費用）</p> <p>第32条 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、信託財産の財務諸表の監査に要する費用および信託財産の財務諸表の監査に要する費用に係る消費税等に相当する金額、受託者の立替えた立替金の利息（以下「諸経費」といいます。）は、受益者の負担とし、信託財産中から支弁します。</p> <p>② 前項の信託財産の財務諸表の監査に要する費用は、第30条に規定する計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に一定率を乗じて得た額とし、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、<u>信託財産の財務諸表の監査に要する費用に係る消費税等に相当する金額とともに</u>信託財産中から支弁します。</p>

以上